

★ おすすめ散歩コース

●**歴史散策コース**
所要時間 約2時間30分（裏面地図に➡で表示）
亀戸駅→④亀戸天神社→①龍眼寺→②天祖神社→⑥梅屋敷跡→③普門院(伊藤左千夫の墓)→⑩香取神社→⑫東覺寺→⑬常光寺→亀戸水神社→⑩サンストリート亀戸→⑨亀戸緑道公園→堅川河川敷公園→亀戸駅

★ お神輿

亀戸駅周辺はお神輿の盛んな地域です。この地区には3つの大きな神社があり、それぞれの氏子が住んでいます。

天祖神社

5年に一度の本祭りには、十数基のお神輿で賑わいます。
次回は平成24年9月中旬です。

亀戸天神社

4年に一度、本祭りがあります。
牛車に引かれた鳳輦御は、平安朝装束の神官200人を従えて、華麗な祭礼絵巻をくりひろげます。
次回は平成26年8月下旬です。

香取神社

4年に一度、本祭りがあります。
亀戸で一番多くの氏子をもつ香取神社のお神輿は、神輿上部と下部が別々につくられ、ゆらゆらとゆれるさまから、「こんなにゃく神輿」と言われる神輿が有名です。
次回は平成24年8月上旬です。

★ ちょっと足をのばせば

A 中川船番所資料館

大島9-1-15 03-3636-9091
資料館では中川番所を中心に江戸時代から現代までを水運というテーマで展示、解説をしています。

B 石田波郷記念館

北砂5-1-7 砂町文化センター2F
03-3640-1751
波郷は江東区の様子を「焦土異談」として多くの俳句に詠みました。それらの作品を中心に多くの展示物があります。

▲詳しくは砂町MAPを御覧ください
C 富賀岡八幡宮

南砂7-14-18 03-3644-7315
芭蕉の句碑をはじめ石灯籠、カ石など境内に多く残っています。



★ 亀戸七福神めぐり

七福神めぐりは、七つの福神を神社や寺院に詣ると、天変地異、火災、盗難など、七つの災害を消除し、七つの福德をかなえてくれるものとして古くから広く親しまれてきました。
[色紙・絵あわせ台紙・御神体(お姿)のお授けは1月7日までとさせて頂きます。*有料]

寿老人(延命長寿)常光寺

曹洞宗。本尊は阿弥陀如来、行基の作と伝えられています。江戸阿弥陀巡礼の六番霊場として栄えました。

弁財天(芸道富有)東覺寺

真言宗。享禄4年(1531年)の創立。当寺の不動明王は、東大寺別当良弁の作。大山寺(神奈川県)本尊と同木同作といわれ 江戸時代から亀戸不動として信仰を集めてきました。

恵比寿神(愛敬富財)香取神社

大国神(有富蓄財)香取神社

7世紀(665年)に創建されたと伝えられる江東区最古の神社。
郷土の守護神というばかりでなく、武道やスポーツ振興の神としても広く崇拝されています。
境内には、「亀戸大根の碑」「恵比寿様・大国様の水掛像」があります。

毘沙門天(勇氣授福)普門院

厄除け、難除け、財産をもたらす神。
墓地には、[野菊の墓]の作者 伊藤左千夫や幕末の名横綱「秀ノ山雷五郎」の墓などがあります。

福祿寿(人望福德)天祖神社

毎年9月中旬に祭事として、子どもによる流鎧馬(歩射)が行われています。
天祖神社の境内には、幾つかの道祖神が祀られています。

布袋尊(清廉度量)龍眼寺

「萩」の名所。9月中旬からが見頃。
また、境内には、「芭蕉の句碑」や「落合直文の歌碑」もあります。

★ 歳事記

1月 1日 ・初詣
1～7日 ・亀戸七福神めぐり
24・25日 ・鶯(うそ)替え神事(亀戸天神社)
25日 ・初天神(亀戸天神社)賑やかな緑日が開催されます。

2月 上旬～3月上旬 ・梅まつり(亀戸天神社)200本を超す梅の花が見事です。
節分の日 ・節分(豆まき・追儼式)(亀戸天神社・香取神社ほか)
25日 ・菜種御供(亀戸天神社)

3月 中旬 ・福分けまつり(香取神社)
亀戸名物だった亀戸大根を亀戸大根収穫祭で御祝いをして皆さんにお配りすることで福をお分けしようというものです。
25日 ・神忌祭(たいまつ祭)(亀戸天神社)天神様を葬送する幻想的な祭りです。
下旬 ・桜まつり(亀戸緑道公園)

4月 3日～5日 ・植木市(香取神社)。全国で一番古いといわれる植木市です。
8日～下旬 ・亀戸仏教教会花まつり
下旬～5月上旬 ・藤まつり(亀戸天神社)。藤の花が美しく咲き乱れます。

5月 5日 ・勝矢祭(香取神社)。武者行列が約2kmに渡って練り歩きます。
下旬 ・茅の輪くぐり(夏越大説い)(浅間神社)

6月 下旬 ・筆塚祭り(亀戸天神社)。古くなった筆を納め書道の上達を祈る祭りです。
下旬 ・浅間神社祭り(平成25年本祭り)予定

7月 下旬 ・香取神社祭り(平成24年本祭り)
・亀戸赤からし市(一の市、香取神社境内)
・夏のイベント(サンストリート亀戸)
・亀戸天神祭り(亀戸天神社(平成26年本祭り))
・亀戸地区夏まつり(亀戸中央公園)
・亀戸赤からし市(二の市、亀戸天神社境内)

8月 上旬 ・香取神社祭り(平成24年本祭り)
上旬 ・亀戸赤からし市
上旬～中旬 ・夏のイベント(サンストリート亀戸)
下旬 ・亀戸天神祭り(亀戸天神社(平成26年本祭り))
8月下旬 ・亀戸赤からし市
(二の市、亀戸天神社境内)

9月 中旬 ・天祖神社祭り(平成24年本祭り)
・流鎧馬(子ども歩射)(天祖神社)
・龍眼寺の萩
下旬～最後の土・日 ・おしゃもじ様の芋まつり(石井神社)

10月 下旬～11月中旬 ・菊まつり(亀戸天神社)

11月 15日 ・七五三
中旬 ・出世鯉放流(亀戸天神社)

12月 25日 ・納めの天神(亀戸天神社)。古いお札や絵馬を納めます。
31日 ・茅の輪くぐり(大祓神事)(浅間神社)

※日程は変更になることがありますので、お出かけの際は事前にお問い合わせください。

★ 名所・旧跡

① 龍眼寺（萩寺）

りゅうげんじ

亀戸七福神の「布袋尊」があります。境内には葛飾派の素丸の書による芭蕉句碑、落合直文の歌碑などがあります。「萩」の名所とされています。電話03(3681)2620 亀戸3-34-2

② 天祖神社

てんそじんじや

亀戸七福神の「福祿寿」があります。毎年9月中旬に、子どもによる流鎧馬(歩射)が行われます。 亀戸3-38-35

③ 普門院

ふもんいん

亀戸七福神の「毘沙門天」があります。墓地には、歌人伊藤左千夫、幕末の名横綱秀ノ山の墓などがあります。 亀戸3-43-3

④ 亀戸天神社

かめいどてんじんじや

学問の神様として親しまれています。新東京百景の一つ。梅や藤の美しさは、広重の「名所江戸百景」にも描かれています。 亀戸3-6-1 電話 03(3681)0010

⑤ 撫牛

なでうし

神牛として大きな青銅の臥牛が祀られています。「撫牛」とも呼ばれ自分の悪い所にあたる牛の箇所を撫でると治るともいわれています。 亀戸3-6-1 亀戸天神社

⑥ 梅屋敷跡

うめやしきあと

伊勢屋彦右衛門の別荘で多くの梅の木が植えてあったことから、こう呼ばれるようになりました。江戸時代の名所の一つで「江戸名所図会」などにも描かれています。 亀戸3-50～53付近

⑦ 亀戸銭座跡

かめいどぜにざあと

江戸時代に、ここで「寛永通宝」を鑄造しました。後の日清紡績工場跡で、旧日本住宅公団が住宅を建てる時に、この場所から数多くの「寛永通宝銭」が発見されました。 亀戸2-6

⑧ HANEKAME'92

はなめかめ'92

池の真中にある噴水は特殊プラスチック製の親亀・子亀・孫亀がそれぞれ背中に重なった格好で、高さは3m、一番上の孫亀の背中から水が噴出しています。 亀戸2-21

⑨ 亀戸緑道公園

かめいどりよくどうこうえん

旧都電軌道跡が整備された公園で、緑の散歩道、憩いの場として親しまれています。春ともなれば100本余りの桜の花が爛漫と咲き誇り、一大名所となっています。 亀戸6

⑩ サンストリート亀戸

さんすとりーとかめいど

約50店のお店があり、中央にある「マーケット広場」では毎週末を中心に様々なイベントを開催しています。一角にユニークな「貧乏神社」があります。電話03(3681)0313 亀戸6-31-1

⑪ 浅間神社

せんげんじんじや

伝統の神事「茅の輪くぐり」では、日本一大きな「茅の輪」が夏と冬に作られる名物となっています。(6月・12月) 亀戸9-15-7

⑫ 東覺寺

とうかくじ

亀戸七福神の「弁財天」があります。江戸時代から亀戸不動として信仰を集めてきました。 亀戸4-24-1

⑬ 常光寺

じょうこうじ

亀戸七福神の「寿老人」があります。別称「六阿弥陀」。江戸阿弥陀巡礼の六番霊場として栄えました。 亀戸4-48-3

⑭ 香取神社

かとりじんじや

江東区内で最も古い神社です。「こんなにゃく神輿」があり勝矢祭の武者行列が歴史を伝え、スポーツ振興の神様としても有名です。電話03(3684)2813 亀戸3-57-22

⑮ 亀戸大根の碑

かめいどだいこんのひ

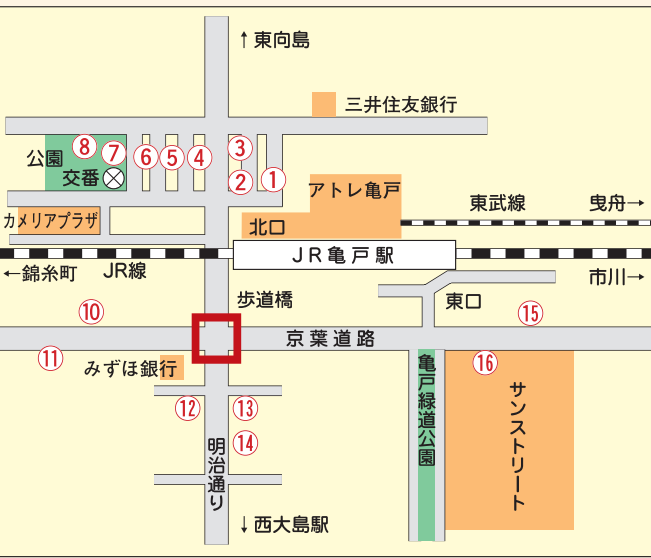
江戸末期にこの神社周辺を中心に大根の栽培が始まりました。当時は季節的に他の大根がなく、江戸っ子に亀戸大根と呼ばれて大変重宝がられました。 亀戸3-57-22 香取神社

⑯ 亀ヶ井

かめが い

昔、この地は「亀の島」と呼ばれる島でした。やがて「亀村」と呼ばれる村ができ、この「亀ヶ井」という湧水が有名になりました。亀戸という地名の由来となったともいわれます。 亀戸3-57-22 香取神社

★ バスのりば案内



▼ 亀戸駅

昇降場	系統番号	行 き 先
①	亀26	今井
②	亀23	江東高齢者医療センター(循環)
	両28	葛西橋(境川経由)
	亀29	なぎさニュータウン
③	亀24	葛西橋(大島駅経由)
	草24	東大島駅
④	草24	浅草寿町
	上26	上野公園
⑤	亀21	東陽町駅
⑥	里22	日暮里駅
⑦	南千48	南千住駅東口
	門33	豊海水産埠頭
⑧	錦11	築地駅

▼ 亀戸駅通り

昇降場	系統番号	行 き 先
⑩	FL01	葛西駅(土・休日のみ運行)
	錦25	葛西駅・船堀駅
	錦27	小岩駅
⑪	FL01	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
	錦25	錦糸町駅
	錦27	両国駅
⑫	都07	錦糸町駅
	錦18	錦糸町駅(平日のみ)
	亀23 亀24	亀戸駅
⑬	草24	浅草寿町
	両28	両国駅
	亀29	亀戸駅
⑭	急行05	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
	亀24	葛西橋(大島駅経由)
	草24	東大島駅
⑮	都07	門前仲町
	錦18	新本場駅(平日のみ運行)
	亀23	江東高齢者医療センター(循環)
⑯	両28	葛西橋(境川経由)
	亀29	なぎさニュータウン
	急行05	日本科学未来館(土・休日のみ運行)

▼ 水神森

昇降場	系統番号	行 き 先
⑮	FL01	葛西駅(土・休日のみ運行)
	亀21	東陽町駅
	錦25	葛西駅
⑯	亀26	今井
	錦27	小岩駅
	FL01	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
⑰	亀21	亀戸駅
	錦25	錦糸町駅
	亀26	亀戸駅
⑱	錦27	両国駅

▼ JR総武線

昇降場	系統番号	行 き 先
⑱	FL01	葛西駅(土・休日のみ運行)
	亀21	東陽町駅
	錦25	葛西駅
⑲	亀26	今井
	錦27	小岩駅
	FL01	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
⑳	亀21	亀戸駅
	錦25	錦糸町駅
	亀26	亀戸駅
㉑	錦27	両国駅

★ 電車路線案内

▼ JR総武線

昇降場	系統番号	行 き 先
⑱	FL01	葛西駅(土・休日のみ運行)
	亀21	東陽町駅
	錦25	葛西駅
⑲	亀26	今井
	錦27	小岩駅
	FL01	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
⑳	亀21	亀戸駅
	錦25	錦糸町駅
	亀26	亀戸駅
㉑	錦27	両国駅

▼ 東武亀戸線

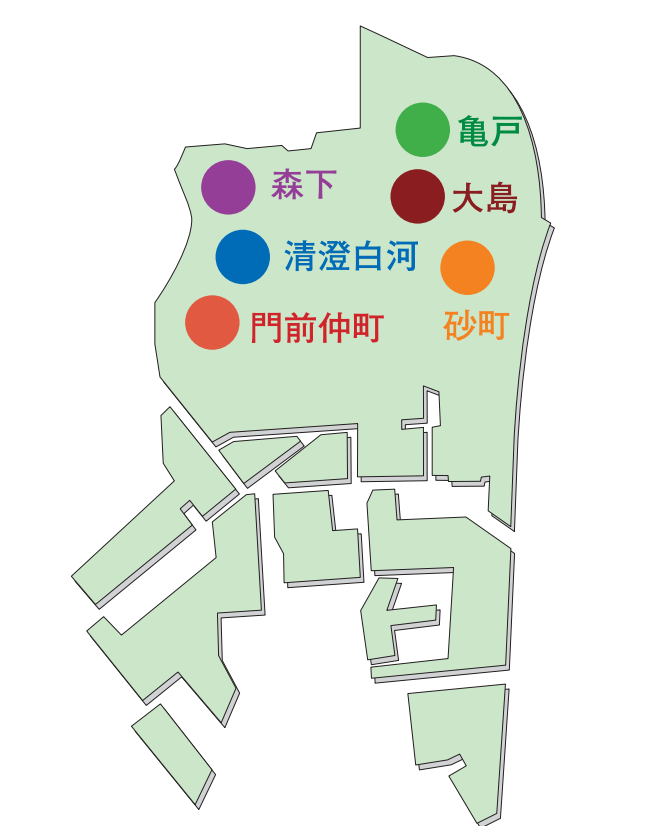
昇降場	系統番号	行 き 先
⑱	FL01	葛西駅(土・休日のみ運行)
	亀21	東陽町駅
	錦25	葛西駅
⑲	亀26	今井
	錦27	小岩駅
	FL01	錦糸町駅(土・休日のみ運行)
⑳	亀21	亀戸駅
	錦25	錦糸町駅
	亀26	亀戸駅
㉑	錦27	両国駅

★ かめの会とは

ひとことと言って「亀戸」を愛する仲間が集まりです。「亀戸十三間通商店街」「亀戸天神通り商店街」「亀戸香取勝運商店街」「中央通り商店街」「亀戸駅前五ノ橋通り商工会」「昭和橋通り会」の6つの商店街の有志が「亀戸をこんな風にしたい」とか、「亀戸でこんなことをやったら」などの思いをぶつ付け合い、行動することで自分達の町「亀戸」を少しでも良くしていこうという考えで成り立っています。

亀戸
 伝統と下町人情溢れる街
 亀戸は昔小さな島からなっており、その形が亀に似ていることから、亀島または亀津島とも呼ばれていました。亀島は、やがてまわりの島々と陸続きとなることによって亀村といわれる村落になりました。後に臥龍橋で知られる梅屋敷庭内(現存せず)にあったという井戸亀ヶ井と混同され、亀戸と呼ばれる様になったと伝えられています。
 制作：かめの会 後援：江東区

★ 江東区MAP



MAP紹介

見どころいっぱいの下町ぶらりMAPは6種類
●森下 ●清澄白河 ●門前仲町 ●亀戸 ●砂町
その他
●江東区観光イラストマップをご用意しております。ぜひご覧ください。

観光に関するお問合せ

深川観光協会 電話 03(3643)0114
亀戸観光協会 電話 03(3685)0284 (月・水・金曜のみ)
江東区役所 文化観光課 観光推進係 電話 03(3647)3312(直通) (平日のみ)

制作

かめの会 代 表 福地 憲一
連絡先 ガラリー凜 電話 03(3681)1631 24.1 (第5版)

